

（議題 3）令和7年度事業計画（案）

- 1 展示活動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（P 1）
 - （1）令和7年度企画展実施予定一覧・・・・・・・・・・・・・（P 1）
 - （2）第41回企画展
芭蕉の真筆でたどる『奥の細道』⑦ ～歌枕を訪ねて～・・・・・・・・・・・・・（P 2）
 - （3）第42回企画展
金森吉次郎 ～水を治むるの本は、山を治むるに在り～・・・・・・・・・・・・・（P 3）
 - （4）第43回企画展
『奥の細道』「大垣」の章段を探る・・・・・・・・・・・・・（P 4）
 - （5）第44回企画展
江馬蘭斎と杉田玄白・前野良沢
～好蘭堂開塾230年 ひらけ西洋医学のとびら～・・・・・・・・・・・・・（P 5）
- 2 教育普及活動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（P 6）
 - （1）総合監修者講演会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（P 6）
 - （2）おおがき芭蕉大学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（P 6）
 - （3）おおがき先賢大学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（P 7）
 - （4）こどもミュージアム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（P 7）

1 展示活動

(1) 企画展実施予定一覧

回数	題 名		会 期
	【内容】		
41	芭蕉の真筆でたどる『奥の細道』⑦ ～歌枕を訪ねて～		令和7年3月29日（土）～ 令和7年5月11日（日）
	【内容】	『奥の細道』の旅において、歌枕をめぐり、古人と心を重ね合わせることを目的の一つとしていた芭蕉の思いについて、芭蕉の真筆やゆかりの資料を交えながら 紹介する。	
42	金森吉次郎 ～水を治むるの本は、山を治むるに在り～		令和7年7月19日（土）～ 令和7年8月31日（日）
	【内容】	明治24年(1891)の濃尾地震や同29年の大水害を経験するとともに、木曾三川改修工事や植林事業に力を尽くし、治山治水に生涯をささげた金森吉次郎について、ゆかりの資料を交えながら紹介する。	
43	『奥の細道』「大垣」の章段を探る		令和7年10月4日（土）～ 令和7年11月16日（日）
	【内容】	『奥の細道』の「大垣」の章段を取り上げ、芭蕉と大垣とのつながりや芭蕉を取り巻く人々について、ゆかりの作品や資料を通して紹介する。	
44	江馬蘭斎と杉田玄白・前野良沢 ～好蘭堂開塾230周年 ひらけ西洋医学のとびら～		令和8年3月28日（土）～ 令和8年5月10日（日）
	【内容】	西洋医学を本格的に導入した杉田玄白・前野良沢に学び、中部地方に蘭学を広めた江馬蘭斎と、蘭斎が開いた蘭学塾「好蘭堂」について、ゆかりの資料を交えながら紹介する。	

(2) 第41回企画展

- ① 題 名 芭蕉の真筆でたどる『奥の細道』⑦ ～歌枕を訪ねて～
- ② 会 期 令和7年3月29日（土）～令和7年5月11日（日）
- ③ 内 容 『奥の細道』の旅において、歌枕をめぐり、古人と心を重ね合わせることを目的の一つとしていた芭蕉の思いについて、芭蕉の真筆やゆかりの資料を交えながら 紹介する。

④ 学芸員によるギャラリートーク

3月30日（日）、4月13日（日）、27日（日）、5月11日（日）

⑤ 企画展関連講座

- 1) と き 令和7年5月4日（日・祝）
- 2) と ころ 奥の細道むすびの地記念館 2階 多目的室1
- 3) 内 容 歌枕の近世的変容と俳諧
- 4) 講 師 熊本県立大学准教授 真島 望 氏
- 5) 定 員 70人
- 6) 受 講 料 無料

⑥ 展示予定資料 ◎は芭蕉真筆

- ・芭蕉筆「かさしまや」句文懐紙（伊賀市蔵）◎
- ・芭蕉筆「きさがたの」等三句懐紙（亀田城佐藤八十八美術館蔵）◎
- ・芭蕉筆「腰長や」句短冊（にかほ市象潟郷土資料館蔵）◎
- ・芭蕉筆「わせのかや」等二句懐紙（加賀市美術館蔵）◎
- ・芭蕉筆「なみだしくや」句短冊（個人蔵・敦賀市立博物館寄託）◎
- ・元禄4年9月9日付去来宛芭蕉書簡（個人蔵）◎
- ・波静筆 曾良真蹟来歴記（敦賀市博物館蔵）
- ・素檠筆 芭蕉・曾良旅装図（当館蔵） ほか

(3) 第42回企画展

- ① 題 名 金森吉次郎 ～水を治むるの本は、山を治むるに在り～
- ② 会 期 令和7年7月19日（土）～令和7年8月31日（日）
- ③ 内 容 明治24年(1891)の濃尾地震や同29年の大水害を経験するとともに、木曾三川改修工事や植林事業に力を尽くし、治山治水に生涯をささげた金森吉次郎について、 ゆかりの資料を交えながら紹介する。

④ 学芸員によるギャラリートーク

7月27日（日）、8月10日（日）、24日（日）、31日（日）

⑤ 企画展関連講座

- 1) と き 令和7年8月17日（日）
- 2) と こ ろ 奥の細道むすびの地記念館 2階 多目的室1
- 3) 内 容 金原明善と金森吉次郎（仮）
- 4) 講 師 鹿児島大学特任准教授 伴野 友亮 氏
- 5) 定 員 70人
- 6) 受 講 料 無料

⑥ 展示予定資料

- ・西濃山岳震災図（個人蔵）
- ・金森吉次郎衆議院議員当選祝宴会画卷（個人蔵）
- ・明治24年12月22日付金森吉次郎宛福沢諭吉書状（個人蔵）
- ・金森吉次郎翁寿像除幕式実況撮影写真（個人蔵）
- ・「岐阜愛知両県震災事件ニ関スル参考書」（埼玉県立文書館蔵）
- ・明治30年8月7日付湯本義憲宛金森吉次郎書状（埼玉県立文書館蔵）
- ・明治29年7月岐阜県水害概況図（岐阜県歴史資料館蔵）
- ・「治山治水功労者 金森吉次郎翁像復元記録」（大垣立図書館蔵） ほか

(4) 第43回企画展

- ① 題 名 『奥の細道』「大垣」の章段を探る
- ② 会 期 令和7年10月4日（土）～令和7年11月16日（日）
- ③ 内 容 『奥の細道』の「大垣」の章段を取り上げ、芭蕉と大垣とのつながりや芭蕉を取り巻く人々について、ゆかりの作品や資料を通して紹介する。

④ 学芸員によるギャラリートーク

10月5日（日）、26日（日）、11月2日（日）、16日（日）

⑤ 企画展関連講座

- 1) と き 令和7年10月12日（日）
- 2) と ころ 奥の細道むすびの地記念館 2階 多目的室1
- 3) 内 容 未定
- 4) 講 師 大手前大学准教授 辻村 尚子 氏
- 5) 定 員 70人
- 6) 受 講 料 無料

⑥ 展示予定資料 ◎は芭蕉真筆

- ・芭蕉筆「蛤の」句懷紙（当館蔵）◎
- ・元禄3年4月10日付此筋・千川宛芭蕉書簡（今治市河野美術館蔵）◎
- ・春帆画・麦庵賛 『奥の細道』「大垣」（個人蔵）
- ・木因筆「青柳や」等二句懷紙貼付木因坐像（個人蔵）
- ・木因筆「青梅や」句懷紙（当館蔵）
- ・伊勢門水筆 蕉門俳人図（当館蔵）
- ・如行筆「松梅や」句文色紙（当館蔵）
- ・越人筆「人丸の」句短冊（柿衛文庫蔵） ほか

(5) 第44回企画展

- ① 題 名 江馬蘭斎と杉田玄白・前野良沢
～好蘭堂開塾230周年 ひらけ西洋医学のとびら～
- ② 会 期 令和8年3月28日（土）～令和8年5月10日（日）
- ③ 内 容 西洋医学を本格的に導入した杉田玄白・前野良沢に学び、中部地方に蘭学を広めた江馬蘭斎と、蘭斎が開いた蘭学塾「好蘭堂」について、ゆかりの資料を交えながら紹介する。

④ 学芸員によるギャラリートーク

令和8年3月29日（日）、4月12日（日）、5月3日（日）、5月10日（日）

⑤ 企画展関連講座

- 1) と き 令和8年4月19日（日）
- 2) と ころ 奥の細道むすびの地記念館 2階 多目的室1
- 3) 内 容 未定
- 4) 講 師 未定
- 5) 定 員 70人
- 6) 受 講 料 無料

⑥ 展示予定資料

- ・（年未詳）6月7日付杉田玄白書簡（内藤記念くすり博物館蔵）
- ・解剖図（内藤記念くすり博物館蔵）
- ・『和蘭字彙』（京都大学附属図書館蔵）
- ・寛政6年6月1日付江馬蘭斎宛前杉田玄白書簡（岐阜県歴史資料館寄託）
- ・寛政11年正月20日付江馬蘭斎宛前野良沢書簡（岐阜県歴史資料館寄託）
- ・江馬蘭斎肖像并ニ家訓十二ヶ条江馬春斎筆（岐阜県歴史資料館寄託）
- ・江馬細香筆「蘭化先生伝」（岐阜県歴史資料館寄託）
- ・『五液診法』（岐阜県歴史資料館寄託）
- ・『解体新書』（岐阜県歴史資料館寄託）
- ・単語帳（岐阜県歴史資料館寄託） ほか

2 教育普及活動

(1) 総合監修者講演会

大垣市奥の細道むすびの地記念館の展示に関する内容について、総合監修者による講演を開催する。

- ① と き 令和7年11月9日（日）
- ② と ころ 奥の細道むすびの地記念館 2階 多目的室1
- ③ 内 容 一茶の連句（仮）
- ④ 講 師 和洋女子大学教授 佐藤 勝明 氏
- ⑤ 定 員 70人
- ⑥ 受 講 料 無料

(2) おおがき芭蕉大学

全国有数の俳文学の研究者を招いて、様々な切り口から、『奥の細道』や松尾芭蕉についての講座を開催する。

① 第1回

- 1) と き 令和7年7月20日（日）
- 2) と ころ 奥の細道むすびの地記念館 2階 多目的室1
- 3) 内 容 俳諧と妖怪の名づけ（仮）
- 4) 講 師 兵庫県立歴史博物館学芸員 香川 雅信 氏

② 第2回

- 1) と き 令和7年9月28日（日）
- 2) と ころ 奥の細道むすびの地記念館 2階 多目的室1
- 3) 内 容 芭蕉に関する説話（仮）
- 4) 講 師 國學院大學教授 伊藤 龍平 氏

※各回とも定員70人、受講料無料

(3) おおがき先賢大学

先賢館で展示している先賢やその関係者に焦点を当て、全国各地の研究者を招いての講演会を開催する。

① 第1回

- 1) と き 令和7年12月7日（日）
- 2) と ころ 奥の細道むすびの地記念館 2階 多目的室1
- 3) 内 容 所郁太郎と蘭学（仮）
- 4) 講 師 京都女子大学非常勤講師 中村 武生 氏

② 第2回

- 1) と き 令和8年2月22日（日）
- 2) と ころ 奥の細道むすびの地記念館 2階 多目的室1
- 3) 内 容 関屋龍吉と日米親善人形交流
- 4) 講 師 日本人形玩具学会 伊井 さえこ 氏

※各回とも定員70人、受講料無料

(4) こどもミュージアム ※令和7年度新規事業

子どもたちが、松尾芭蕉や大垣にゆかりの先賢について、関連する歴史・文化に触れながら学ぶ体験型の講座を開催する。

※大垣市第2次教育振興基本計画に基づき、芭蕉や先賢に関する体験型講座を通して、子どもたちが芭蕉や先賢について親しむ機会を増やすことを目的として実施するもの。

① 和装本づくり

- 1) と き 令和7年7月26日（土）13:30～15:30
- 2) と ころ 奥の細道むすびの地記念館 2階 多目的室1
- 3) 内 容 和装本づくり
- 4) 講 師 図書館用品・各種諸製本タナカ代表 田中 稔 氏

② 水墨画を描く

- 1) と き 令和7年8月2日（土）13:30～15:30
- 2) と ころ 奥の細道むすびの地記念館 2階 多目的室1
- 3) 内 容 水墨画を描く
- 4) 講 師 現代水墨画家 山岸 千穂 氏

※各回とも定員20人（市内の小中学生、保護者同伴可、各回受講）
※和装本づくりに参加の小学生は保護者の同伴が必要
※受講料無料